09年の「わが店の売れ筋商品」＆今後の「期待商品」

圧倒的な「ドット入り罫線ノート」

クルトガ、MTなど「売れ続ける」商品目立つ

毎号掲載している「わが店の売れ筋商品」で、昨年一年間で挙げられた商品を集計してみたところ、コクヨS&Tの「ドット入り罫線ノート」が二十回中二十三回売れ筋に挙がり、次点と圧倒的な差を付けて第一位となった。これに続いたのが十六回回答があった三菱鉛筆の「クルトガ」、次いでいずれも十三回名前が挙がった「スタイルフィット」（三菱鉛筆）と カモ井加工紙の「マスキングテープMT」だった。スタイルフィット以外は、前年からの売れ筋がそのまま売れ続けたケースだった。

今回集計した「わが店の売れ筋商品」は、二〇〇九年一月十五日号掲載の赤えんぴつ（長野県伊那市）から十二月十五日号掲載の上野文具FKD店（栃木県宇都宮市）までの二十二店三十回分（回答店の詳細は左下の表を参照）。二回以上回答があった製品をまとめたのが左の表。

五回以上回答があった店が七店あるため、店数ではなく回答回数でカウントしている。また、複数商品が同時に挙げられることが多く実態と乖離する傾向が強いため、五回以上回答があった製品をまとめたのが左の表。

トップの「ドット入り罫線キャンパスノート」（コクヨS&T）は、三十回の調査中二十三回、八割近い回答を得た。初回の一月十五日号（赤えんぴつ）から十二月十五日号（上野文具FKD店）まで登場し続けた。発売は前年の二〇〇八年十月で、それ以降売れ続けていたということになる。

各店のコメントを見てみると、「中高生だけでなく、社会人の購入も目立つ」（赤えんぴつ）、「他メーカーのノートの売り上げも牽引しているくらい好調です。今ノートは元気があります」（伊勢治書店本店）、「新学期が終わってもよく売れています」（うさぎや岡南店）、「定番化してます」（文具の文蔵）、「大学ノート市場を蘇生した功績大の商品」（木阪賀文堂柳井中央店）、「ノートと言えば今はコレ！」（上野文具FKD店）など一年間を通して好調であったことを物語るコメントが並ぶ。注目されるのは、伊勢治書店本店や木阪賀文堂柳井中央店のコメントに見られるように、大学ノートという枯れた商材の息を吹き返させることに成功、全体の売り上げをふ

ドット入り罫線ノート大人気

クルトガは高級タイプも人気

力を入れる文具店がかなり増えた「マスキングテープMT」

五十円のものより売り上げは良い」（大栄）、「指名買いが多く、購入者の年齢幅拡大中」（インクポット昭和店）、「テレビで見た、雑誌で見た、も多いです」（文具の文蔵）、「限定色は、三パターンのピンク軸の中でもアプリコットが人気」などのコメントが並んだ。

ただ、「飛ぶように売れています（品切れが多く残念）」（伊勢治書店本店）、「欠品が多いので纏まった提案が出来ないのが残念」（木阪賀文堂柳井中央店）というコメントもあり、今後の勢いを保つためには安定供給がカギになりそう。

十三回の回答があったのが「スタイルフィット」（三菱鉛筆）と「マスキングテープMT」（カモ井加工紙）。カスタマイズ筆記具「スタイルフィット」の発売は昨年五月で、さっそく五月五日号のうさぎや岡南店から売れ筋に挙がった。

「ジェットストリームの書き味と五色カスタマイズが何とも言えません」（丸善立川伊勢丹店）、「女の子が楽しそうに選んでいる姿がよく見られます」（赤えんぴつ）、「これってゼッタイ対面型商品です。お客さんとの対話が発生します」（木阪賀文堂柳井中央店）などのコメントがあった。

「マスキングテープMT」は、数年前から主に雑貨店などで売れ始めていた商品。発売メーカーのカモ井加工紙は、ネットの活用、ユーザーを巻き込んだマーケティングなど、上手にブームを拡大して市場を形成した印象。次々新柄が出て人気が持続している。

「パッケージ雑貨テイストも人気の要因」（雑貨館インキューブ）、「バリエーション豊富で撰びがいあり」（ふんぶん堂米子店）。

書籍とのコラボ効果もあり大人気の"東大ノート"

今後の売れ筋は？

機能性ノートなどに期待

今回の集計結果の特徴である「長期にわたるヒット」という観点からみると、上位に入った「ドット入り罫線キャンパスノート」「クルトガ」「スタイルフィット」「ジェットストリーム」などは、今後も当面売れて行くだろうと思われる。

マスキングテープもカモ井加工紙以外にマークス、倉敷意匠など多くのメーカーが参入しており、新製品の投入ペースも早いことから好調が継続しそう。ただ、「人気がやや落ち着いてきている」（ぶんぶん堂松江店）というコメントが昨年十月の段階で出てきていることが若干気掛かり。「回答数はそれほど多くなかったが、今後売れそうなもの」という観点からみて挙げられるのは、回答は五回にとどまったが、商品が店ごとに違った「ふせん」。詳しくは表の解説を参照して欲しいが、メーカー、商品特性とも明らかに従来とは違った活性化の兆候を示しており、リサーチと店頭提案の仕方によっては面白い売り場ができる可能性が感じられる。

このほか、回答数が少なく表には出ていないものでは、回答三回コクヨS&Tのはさみ「エアロフィット」が「はさみの中では一番動きが良い」（タカダ大田原店）と今後の伸びを感じさせる。

2009年「わが店の売れ筋商品」（5回以上回答があった商品を集計）

回答数	商品名	概　要
23	ドット入り罫線ノート（コクヨS&T）	発売当初の勢いのまま2009年も売れ続け、調査回数30回のうち23回の回答があった。圧倒的といえよう。
16	クルトガ（三菱鉛筆）	クルトガも前年の勢いを維持したまま売れ続けた。第2弾のハイグレードモデルが3月下旬に発売され、そちらは4月5日のステーショナリー三省堂天王寺店でさっそく登場。
13	スタイルフィット（三菱鉛筆）	09年5月18日発売。3社の乱戦になった低価格帯のカスタマイズ筆記具市場で、後発ながら支持を獲得。
13	マスキングテープMT（カモ井加工紙）	本来は塗装時に使う養生用の低粘着力の紙テープ。カラフルにすること、上手にプレゼンすることで大市場を形成。
11	ステッカー・シール（各社）	一般的なシールはジー・シー、デザインフィル、マインドウェイブが人気。エーワンの手帳用シールも挙がった。
10	ハイテックCコレト（パイロットC）	前回はハイテックCとコレトを合計して集計したが、今回調査ではコレトのみでこの数字。ライバルの登場と新アイテムの追加とで人気が再燃した形だ。
9	ジェットストリーム（三菱鉛筆）	1,050円の多機能ペンなども売れ筋に。軽い書き味が子供から大人まで支持されている。
9	金　　封（各社）	新入園・入学用、新盆見舞い用のし袋、ハンカチ金封、ぶんぶん堂米子店のオリジナル「お国言葉金封」など、金封と一口にいっても多彩な売れ筋が挙がったのが特徴。
8	〈スコッチ〉メンディングテープ ドーナツ（住友スリーエム）	初登場は09年2月5日号の福岡・雑貨館インキューブ。キュートな外見で、それまでメンディングテープに興味が無かった層、特に女性の需要を掘り起こすことに成功した。
7	フリクションシリーズ（パイロットC）	「消せる」ことに加え、ユーザーが書きやすさも評価しているという店も。0.4㍉のフリクションポイントも大人気。
7	Dクリップス（デザインフィル）	レジのそばに置いて売れ行き良好という店が2店。新デザインが出ると、従来品も売れていく。
7	スタンプ（各社）	実用印以外のものを合計。こどものかおのスケジュール浸透印とマーガレットスタンプセットが2店ずつから挙がったのが目立った。
6	Vaimo11 FLAT（マックス）	軽い力で40枚を綴じるホッチキス。男性が興味を示す割合が高いようだ。昨年前半に登場が集中しており、一服感がある。今後売り上げを伸ばすにはプレゼンが必要かも。
6	ケシポンシリーズ（プラス）	シリーズ全体で動きは良いようだが、その中でも特に「早撃ちケシポン」が好調と回答した店が多かった。
5	マイルドライナー（ゼブラ）	従来とは違い、目に優しい柔らかな色彩の蛍光ペンシリーズ。学生はもちろん、年配のユーザーにも好評。
5	uni ナノダイヤシャープ芯（三菱鉛筆）	「例年のおまけ付キャンペーンをかなり上回る勢い」という1月25日号のキムラヤ以降、通年で登場。
5	ドットライナーシリーズ（コクヨS&T）	のりのドットの形がハート型をしている「ドットライナーキュート」とコンパクトでポンポン押せる「ドットライナースタンプ」が人気。
5	ふせん（各社）	プロペラスタジオのかわいい系のもの、ginghamiの漫画のふきだし型のふせん「Selifusen」、カミオジャパン、マインドウェイヴの絵柄付のもの、デザインフィルのロング付箋紙、住友スリーエムの〈ポストイット〉を合計。
5	クラフトパンチ（カール事務器）	季節毎の柄が売れ筋になっている。通常サイズのほか、ミニクラフトパンチも人気。

アンケートに協力頂いた店舗（掲載順）

店　名	概　要
赤えんぴつ	長野県伊那市。100台の駐車場備えたロードサイド店。バラエティにとんだ品揃えと幅広い客層が特徴。売場面積約330㎡。
キムラヤ	埼玉県川越市。川越駅前から伸びるクレアモール商店街で営業。女性客が7割を占める。売場面積約320㎡。
雑貨館インキューブ	西鉄福岡駅に直結するソラリアステージビル3階から5階で営業。文具は4階で、売り場は約350坪と広大。豊富な品揃えが特徴。
タ カ ダ	栃木県那須塩原市。元々は包装資材店だったが、現在では文具が店内の半分強を占める。売場面積約860㎡。
文具の蔵 Rihei	静岡県富士宮市。JR西富士宮駅前商店街で営業。店内に川が流れる個性的な店舗が有名。売場面積230㎡。
伊勢治書店本店	神奈川県小田原市の有力書店で、先年2階全てを文具専用売場（約218㎡）にリニューアル。大幅に増強した。
京王アートマン高幡店	東京都日野市。京王線高幡不動駅SC3階で文具、美粧、バッグ、家庭雑貨を扱う。文具売り場は約185㎡。
ぶんぶん堂米子店	鳥取県米子市。境港市のきさらぎが、大型書店「本の学校」内に、周辺では初の大型文具専門店として出店。売場面積約300㎡。
ステーショナリー三省堂天王寺	大阪府大阪市。ＪＲ天王寺駅の「天王寺ＭＩＯ」に文具単独で出店。20～30代の女性が多い。売場面積約350㎡。
うさぎや岡南店	岡山県岡山市。クラブンが展開する同市2番目の店舗で、沿うてば面積は340坪。飲食店テナントも導入した。文具売場は210坪。
大　栄	京都府京田辺市。文具専門の「Daiei」とファンシー文具と雑貨の「Sento-Krei」の2店舗を構える。売場面積約280㎡。
インクポット昭和店	山梨県昭和町。甲府市に隣接する昭和町のロードサイドショップ。売場面積は県下一番。売場面積約500㎡。
文具のプラス熊谷店	JR熊谷駅北口のSC・ニットーモール4階で営業。売場面積約100㎡。季節毎の売り場の仕掛け作りにも力を入れている
丸善立川伊勢丹店	東京都立川市。JR立川駅前の伊勢丹立川店6階で営業。一般文具のほかギフトの品揃えに力を入れている。売場面積307㎡。
木村文機本店	佐賀県佐賀市。JR佐賀駅近くに店舗を構える専門店。周囲に学校が多く学生の来店が目立つ。売場面積297㎡。
三省堂書店神保町本店文具売場	千代田区神保町の三省堂本店3階の文具売場。面積は約132㎡ジー・シー、鳩居堂コーナーも展開、和文具も充実している。
文具の文蔵	埼玉県さいたま市。店主は文具とは関係ない職業だったが、あるきっかけで数ヵ月で店舗を立ち上げた異色のお店。売場面積約43㎡。
木阪賀文堂柳井中央店	山口県柳井市。加工サービスとパーソナル文具に力を入れているが、基本の文具事務用品も充実。売場面積は約100㎡。
ぶんぶん堂松江店	島根県松江市。納品大手のきさらぎが米子市に続き出店した2号店。売場面積は約210㎡。文具ルート以外からの仕入れにも熱心。
タカダ大田原店	栃木県大田原市。那須塩原市のタカダ初の支店。ロードサイド型でパーソナル文具を中心に展開している。売場面積は約430㎡。
丸善水戸エクセル店	JR水戸駅ビルのエクセル5階に文具専門で出店。事務用品からパーソナル文具まで幅広く品揃え。売場面積約185㎡。
上野文具 FKD 店	栃木県宇都宮市。福田屋ショッピングプラザ（FKD）宇都宮店3階で営業、上野文具の支店中最大。売場面積約330㎡。